旅 行 の 記 録　　2016 年 3 月 18 日~3 月 19 日

2016 年　研究室旅行　in　香川 ~食を堪能する旅~

文責　　柴田　尚紀
SHIBATA Takanori
学部四回生

木村研では 3/18～19 の期間に追いコン旅行のために香川県を訪れた．今回の旅行では，『食』を心行くまで堪能した．以下に本旅行について報告する．

1. うどん巡り（3/18）

朝に京都大学桂キャンパスを出発し香川県へと向かった．香川県といえばやはり，うどんだ．瀬戸内海式気候である香川県は，温暖で年間降水量は全国平均の 2/3 ほどの 1,082 mm である．このため，夏の干ばつに備え，米作の裏作として小麦栽培が盛んになった．この小麦が地元の特産品である塩や醤油，燧灘(ひうちなだ)のいりこと結びつき，うどん作りが盛んになった [1]．1970 年に大阪万博で手打ち実演が行われ，全国に香川県のうどんが広まったのが第一次讃岐うどんブームであり，2000 年代からのうどん屋チェーン店の進出によるうどんブームは第四次讃岐うどんブームにあたる [1]．

一軒目に，第一次讃岐うどんブームが到来する以前の 1968 年に創業された老舗の『セルフうどんの店 竹清』を訪れた．竹清は，半熟卵とちくわの天ぷらにこだわっており，天ぷらが揚げあがると名前を呼ばれ，揚げたてを提供してもらえる．前評判通り，うどん・天ぷらともに非常においしく，地元の小学生から観光客にまで愛されているお店であった．イオンモール幕張新都心にも店舗があるので，関東に羽ばたく先輩方には，思い出の味としてぜひ訪れて頂きたい．

二軒目には，第四次うどんブームにあたる 2002 年に創業された『釜あげうどん 長田 in 香の香』を訪れた．釜あげうどんといえば，『長田 in 香の香』と言われるほど有名であり，釜あげうどんの麺と味，一本で勝負しているお店である．二軒目にもかかわらず，ほぼ全員が「釜あげ 大」を食べてしまえるほどおいしいお店であった．また，「釜あげ 大」3 杯分がたらいに入れられて提供される様子は大迫力であった．

2. まんのう池見学

うどん巡りを終え，まんのう池を訪れた．まんのう池は，周囲約 20 km，貯水量 1,540 万 t の日本最大の灌漑用のため池である．歴史は古く 701 年ごろに創築され，空海が改修したことでも知られている．ため池の大きさには驚くばかりであった．また，訪れた際には小雨が降っており，池を挟んで眺める山は雪舟の描く水墨画を彷彿とさせる景色であった．

3. ホテルレオマの森で一泊

まんのう池の景色を堪能した後，ホテルレオマの森に向かった．ホテルレオマの森は，『NEW レオマワールド』オフィシャルホテルであり，天然温泉や自然薬草湯，高濃度炭酸泉が楽しめた．

3. 1. 北海道バイキング

夕食はホテルレオマの森にて，北海道バイキングを堪能した．ずわい蟹，ステーキをはじめ，旬の食材が用いられた 90 種類の北海道グルメを堪能した．ずわい蟹はもちろんのこと，生シラスと釜揚げシラスが味わえるシラス丼は，非常においしく，ほぼ満腹でありながらもペロリと平らげてしまった．

3. 2. 宴会

北海道バイキングを堪能した後，ホテルの一室にて，宴会が行われた．宴会では，卒業される先輩方に後輩から色紙とささやかなプレゼントを贈らせていただいた．宴会の後半には，澤村先生から M1 や B4 に対して，研究室への熱い思いや激励を頂き，来年度からの決意を胸に抱いた．

写真 1　『竹清』にてうどんを堪能中

写真 2　まんのう池見学

写真 3　北海道バイキングに意気込む平田さん

写真 4　北海道バイキング堪能中

写真 5　宴会

写真 6　ゴルゴ柄パックをつける直前の宮﨑さん

4. 金刀比羅宮（3/19）

翌朝，天候にも恵まれ本宮まで 785 段の階段を登った．参道では，金刀比羅の名物土産である船々煎餅を食べたり，ちびまるこちゃんに出てくるうどん屋さんのモデルとなったお店を訪れたりした．金刀比羅神社には，海の神様「大物主神」が祀られており，海上交通への祈願が多くみられた．また，金刀比羅宮のキャラクター「笑顔元気くん」は，かわいらしく非常に印象的であり，木村研でも多くの方が笑顔で楽しい一年が過ごせるようにと「笑顔元気くん守り」を授与していただいた．

5. 牡蠣食べ放題

金比羅山を登り終え，お腹を空かした足で，牡蠣食べ放題へと向かった．牡蠣食べ放題では，醤油やポン酢をはじめ，バター醤油，ピザソース，オリーブオイルなど様々な味で焼き牡蠣を堪能した．木村先生は，20 回以上牡蠣の食べ放題にいらっしゃっており，先生おすすめの味はどれも絶品であった．

6. 感想

今回の旅行では，さまざまな『食』を楽しむとともに，金刀比羅の歴史や文化に触れることができる旅行で大変楽しかった．また，卒業される M2 の先輩方との最後の旅行でもあり，にぎやかな先輩方が卒業されると思うと寂しい気持ちになった．2 年後，自分も先輩方のように夢と希望をもって社会に羽ばたけるように大学院でも努力していきたい．

最後に，今回の非常に楽しく，おいしい食事を楽しめる研究室旅行のスケジュールを立て，スムーズな旅程を進行してくださった M1 の先輩方，長距離運転にも関わらず，車の運転を引き受けてくださった木村先生，澤村先生，本当にありがとうございました．

参考文献

1) 高木知巳：うどん県からは，なぜ，うどん屋チェーンが出ないのか？－「本場」が産業化されない理由－，香川大学経済論叢，第 86 巻，第 3 号，pp.53-62, 2013.

写真 7　ちびまるこちゃんのモデルとなったお店にて

写真 8　絶賛牡蠣焼き中!!

Photo Galley

船々煎餅を堪能中

金刀比羅宮にて

金刀比羅宮の参道にて

淡路 SA にて

手水舎

おみくじをみんなでチェック！

大迫力のたらいうどん

『竹清』にて

金比羅山頂上で一休憩

芝村さんにゴミ箱のプレゼント！

ゴルゴ柄パックをつけた宮﨑さん